

12月定例教育委員会 会議録

日 時	令和5年12月14日(水) 午後1時30分～午後1時50分
場 所	本庁舎 9階 会議室9-2
出席委員	松田教育長・末木委員・塚越委員・上原委員
出席事務局職員	岡部教育総室長・林生涯学習室長(歴史文化財課長兼任)・中田総務課長・風間学校教育課長・石川学事課長・新堀甲府商業高等学校事務長・千野甲府商科専門学校事務長・森本生涯学習課長・臼井スポーツ課長・青木図書館長・宮崎総務係課長補佐・菱山総務係長・坂本総務係主任
傍聴人	なし
署名委員	
委員会書記	

・教育委員あいさつ

・会議録署名委員の氏名 上原委員

・11月定例会会議録の承認 原案のとおり承認

松田

塚越

上原

末木

1 開会

松田教育長

これより12月定例教育委員会を開会します。

上原委員お願いします。

(1) 教育委員あいさつ

上原委員

皆さまこんにちは。

師走に入り、気ぜわしい毎日のことと存じます。

ことし10月に教育委員を拝命いたしました上原絵美子と申します。教育の専門的な経験はございませんので、大変心許ない気持ちでおりますが、皆さまに御指導いただきながら努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

本日は、自己紹介を交えて御挨拶させていただきます。

私は、30年ほど前に、結婚を機に県外から甲府市にまいりました。現在、家業を営む夫と成人した3人の子どもの5人家族でおります。主人の家業は印博の製造と販売で、私は学芸業務を担当しております。

結婚して最初に義理の父に伝えられたことは、家族のことでもなく、仕事のことでもなく、地

域のことでした。八日町という名前の由来と町の習わしを教えてくださいました。何気ない会話の中でしたけれども、義父の言葉の中に、地元への愛着と感謝、そして覚悟のようなものを感じたのを記憶しております。私は住み慣れた町を離れて、山梨の風土や新しい家族に慣れるのが精一杯でしたが、「少しずつこの町の人に、少しずつ上原の人になってね。」という義理の母の言葉は私の心を少し軽くいたしました。

3人の子どもたちも、この町でたくさんの学びをいただいて、成長してまいりました。学校生活はもちろんですが、お祭りや地域の行事、スポーツ少年団の活動や山梨県勢あげてのスポーツ観戦など、これらは私たち家族のコミュニケーションに欠かせない話題になっています。

今やスマートフォンやタブレットが当たり前のように家族で使われて、子どもたちは生まれた時からデジタル・ネイティブであり、デジタルの全盛時代を生きています。社会は多様化して、共同体意識は弱まり、個人が優先されることが多くなってまいりました。個がどんなに重んじられても、私たちは一人では生きていけず、お互いが助け合う存在です。子どもたちに注がれる愛情の種は家庭から芽生え、学校生活で養分を蓄え成長し、地域生活でその枝葉を広げ、社会で花を咲かせます。そのどの環境も人と人を繋ぐ、心身を豊かにさせる土壌であると実感しております。

さて、これから向かう年末年始は、伝統的な行事が多くございます。家族を強く感じるのもこの時期ではないでしょうか。家族の一体感と安らぎが私たちに繋がることの大切さを教えてくださいます。世界中の子どもたちが温かく見守られ、安心した環境の中で人との繋がり方を育てていきたいと思います。

皆様、良いお年をお迎えください。

御清聴ありがとうございました。

(2) 会議録署名委員の指名

松田教育長

会議録の署名委員は、上原委員にお願いします。

(3) 前回会議録の承認

松田教育長

続いて前回11月8日の定例会の議事録についてですが、何か御意見等ありますでしょうか。よろしいでしょうか。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

2 議事

(1) 報告

松田教育長

第17号 甲府市中学校休日部活動の地域移行について

資料に基づき、風間学校教育課長から説明をお願いいたします。

(風間学校教育課長から資料に沿って説明)

松田教育長

説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

御意見、御質問等ありませんか。

末木委員

中学校で一番参加人数多い野球とかサッカー入っていないのは、何か理由があるんですか。

風間学校教育課長

令和6年度が、剣道、バレーボール、バスケットボールで、サッカー、野球が入っていないということ。そういうことですね。

教員も、子どもたちも、保護者も、この取組が初めての取組になるということで、あまり大人数の部活動からスタートすると、ちょっと運営が厳しくなるのではないかとということが想定されてきて、あまり大きくない部活動を先にやってみて、様子を見ながら段階的に令和7年度、令和8年度に増やしていくという考えが一つであったということ。

また、剣道、バレーボール、バスケットボール部については、比較的地域の方の指導の援助が得やすい種目であるということで、甲府市スポーツ協会の方、それからスポーツ少年団の指導者の方も指導を比較的容易にさせていただきそうだという中で、この3種目から地域移行にすることにいたしました。

以上です。

塚越委員

少子化によって子ども数が少なくなるために、体育部では、チームスポーツや対戦相手を必要とするスポーツが各学校単位では成り立たないということもあって、こういった取組はとても重要なことだと思います。一方文化部のほうですと、例えば吹奏楽部などでは楽器が大きいものもございます。

そういった物を使用する場合に、地域移行して自分の学校ではないところで合同練習となった場合には、こういったような手立てをするのかということは協議中なのでしょうか。

御教示いただければと思います。

風間学校教育課長

今、行っている甲府市中学校部活動の地域移行に関する検討委員会の中にも、文化部の代表、吹奏楽の指導されている先生の代表の方も委員として入ってくださっています。

やはり、今、塚越委員がおっしゃっていたように、大きい楽器の輸送等が課題になるのではということは、もうすでに甲府市中学校部活動の地域移行に関する検討委員会の中でも出ておりまして、またそういったことも、どうやって改善というか、対応できるかということが、今後考えていかなければいけないことではあるなど。

その練習会場にある楽器で何とかいけるのか、或いは、保護者の方にも運搬等の協力を得る中で集まってブロックごとに活動ができるのか、そんなこともまた検討を進めていきたいと思っています。

以上です。

松田教育長

その他、何かありますでしょうか。
よろしいでしょうか。
では、確認しました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

3 その他

松田教育長

その他、何かありますでしょうか。
よろしいでしょうか。

4 閉会

松田教育長

それではこれをもって、12月定例教育委員会を閉会します。